

100円食堂 愛情は大盛り

仙台高専名取・今年も保護者企画

仙台高専名取キャンパス（名取市）の食堂で19日、通常の2、3割の価格で日替わり丼とカレーライスを提供する「愛情たっぷり100円食堂」が始まった。保護者でつくる名取キャンパス後援会が学生を応援しようとして今年に続いて企画した。21日まで。

初日は塩だれ唐揚げ丼が300食用意され、売り切れるとカレーが提供され

た。食堂には後援会メンバーが書いた川柳約30句も張り出され、「連絡が ナイのは元気な 証拠か？」など子どもを案じるメッセージが寄せられた。

仙台市太白区の5年稲垣颯起さん(19)は「いつもよりおいしく感じる」と笑顔。普段は母親が弁当を作ってくれる福島県相馬市の3年中塚歌歩さん(17)は「日頃はありがたいと伝えられて

いないが、支えに感謝したい」と話した。
後援会長の白戸敏彦さん(51)「巨理町」は「コミュニケーションが取りづらい年代なので、食生活を整えながら親の思いも感じてほしい」と話した。



100円で提供された塩だれ唐揚げ丼を手にする学生